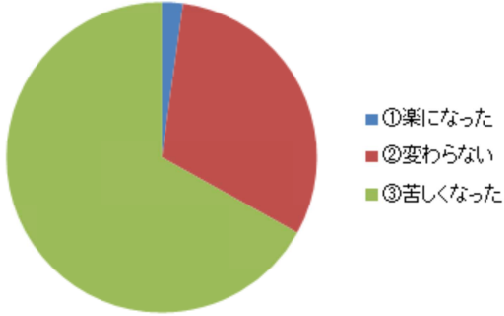


# 市民要求アンケート返信700通超

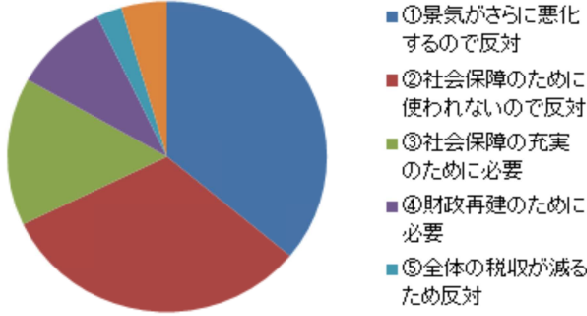
昨年11月から日本共産党議員団が行っている市民要求アンケートは、市内各世帯に配布されこれまでに700通を超す返信が届いています。暮らしが苦しくなった、増税は景気が悪化するので反対など図のような市民の声が寄せられています。今後の議会活動や政策に活かしていきます。



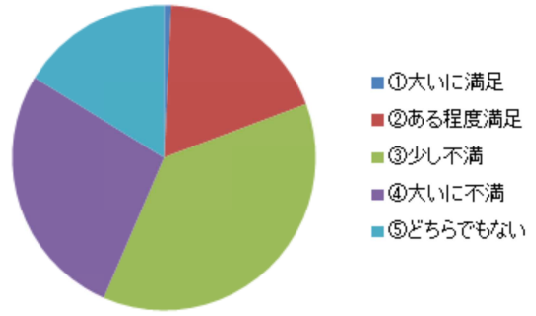
1. あなたの日々の暮らしは、これまでとどう変わりましたか。



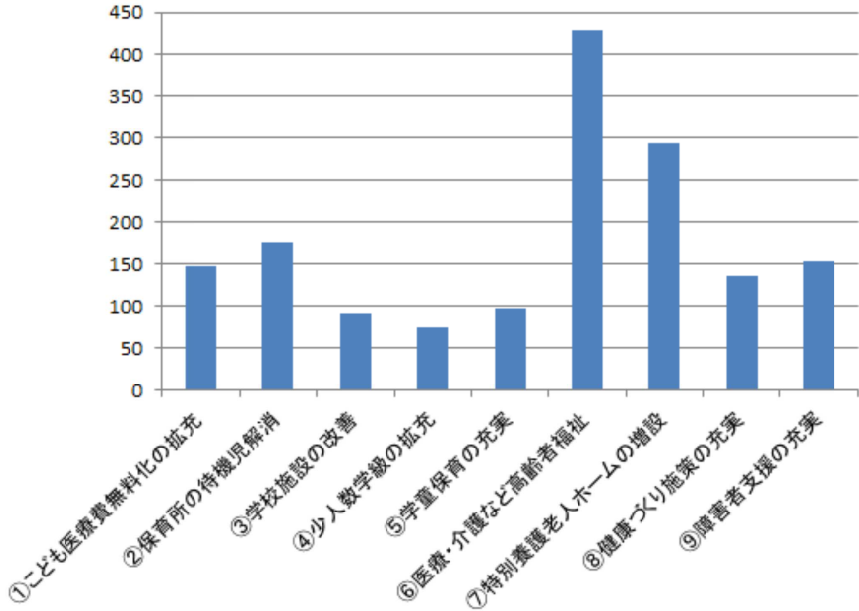
9. 消費税が8%に増税されようとしていますがどう思いますか。



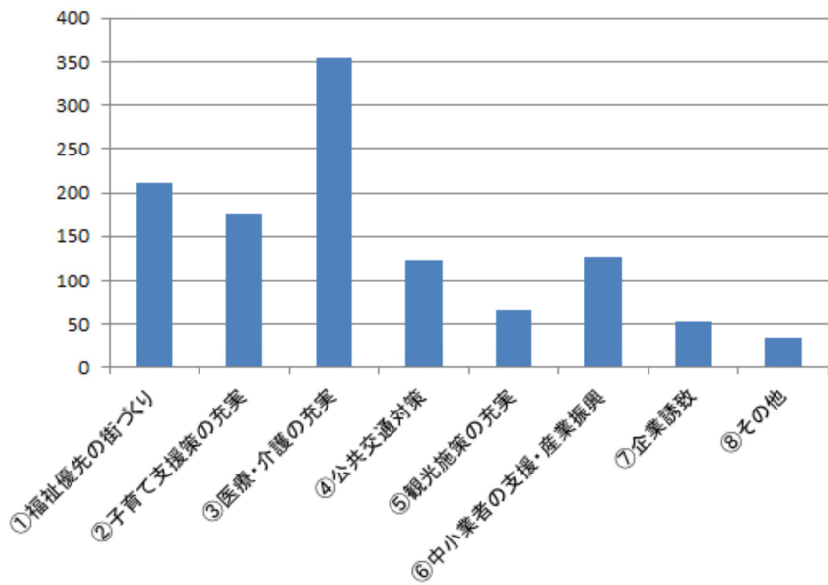
2. いまの川越市政についてどう思いますか。



4. 福祉施策で力を入れてほしいことは何ですか。



5. 川越市の将来を見すえて、どのような街づくりが必要だと考えますか。



ご協力有難うございます



日本共産党市議会議員

## この英子レポート

# みなさんの願いを議会へ届け実現

みなさん、新しい年になりいかがお過ごしでしょうか。

私は議員になり、4年目を迎えるとしております。この間、生活相談や議会活動など市民のみなさんのお役に立ちたいと活動してきました。

これまで一般質問は、毎議会「平成24年9月産休と12月議会を除く」延べ9回おこない、みなさんの要望を議会へ届け実現に向け取り組んできました。

昨年9月議会では、ブラック企業について取り上げ、高校での労働法出前講座を提案しました。

1月上旬、川

越市立川越高校で就職希望者60名を対象に社会労務士が講師となり、労働法出前セミナーが実施されました。

25年度は、埼玉県立工業高校などで3回実施予定です。

子ども医療費無料化の拡充や新河岸駅橋上駅舎化、藤原町第二公園に遊具の設置、高



階運動広場の開放日の周知など提案し実現することができました。

1月1日から、子ども医療費通院分が中学校3年生まで拡大されました。

日本共産党議員団は、お母さん方と一緒に署名活動を行い、市長に提出し拡充を求めています。

### 一般質問できず、悔しい思い

私は、1、介護保険制度の改善が市民に及ぼす影響について2、新河岸駅周辺の諸問題について準備していましたが、一般質問することができませんでした。

市民にも大きな影響があります。こうした問題を明らかにし、市の見解を質したいと考えていました。

国では、介護保険制度の見直しをおこない、要支援1、2の方を保険制度から外し、市町村がおこなう給付サービスに移行しようとしています。

現在、新河岸駅周辺地区整備計画が進行しています。橋上化による東西自由通路や駅前広場の整備、駅前へのシャトルバスの乗り入れなど、引き続きみなさんが利用しやすい駅にと取り組んでいきます。

また、特別養護老人ホームの入所対象を要介護3以上や利用者負担を1割から2割への引き上げを狙っています。

これでは、今まで利用しづらいままです。アンケートに寄せられた声などを政策や一般質問などにいかし、安心して住み続けられる街を目指してまいります。

